

SD-WAN自動トンネリングに関するFAQ

内容

[概要](#)

[詳細](#)

[トラブルシューティングとFAQ](#)

概要

この記事では、SD-WANルータの自動トンネリングの仕組みについて説明します。

前提条件と設定ガイドは次の場所から入手できます。

- [Cisco SD-WANセキュリティ設定ガイド、Cisco IOS XEリリース17.x](#)
- [vEdgeルータ向けセキュリティ設定ガイド、Cisco SD-WANリリース20](#)

詳細

Cisco vManageで設定が完了すると、テンプレートがSD-WANルータにプッシュされます。

- SD-WANルータはAPIコール(management.api.umbrella.comに対し、キーとシークレットを使用)を実行して、Umbrellaダッシュボードにトンネルを作成します
- 次に、SD-WANルータ (v17.5より前) はハードコードされたFQDNを解決し、最も近いDCを決定します。
 - global-a.vpn.sig.umbrella.com
 - global-b.vpn.sig.umbrella.com
- v17.5以降では、vManageはUmbrellaトンネルDCを選択するオプションを提供します。これは、ハードコードされたFQDNが望ましくない包括トンネルDCに解決される場合に役立ちます。



If you believe you are seeing this message in error, please contact your network administrator.

- SD-WANルーターがUmbrella VPNヘッドエンドへのIPSec接続を開始

トラブルシューティングとFAQ

Q: Umbrellaダッシュボードにトンネル登録が表示されない場合はどうなりますか。

A: Umbrella Management APIのキーとシークレットが正しいかどうかを確認します。 TCP 443経由でmanagement.api.umbrella.comへの接続をブロックするものがないことを確認します。

Q: IPSec自動トンネルが領域の外側のDCに接続されているのはなぜですか。

A: 次にUmbrellaトンネルDCのリストを示します。 [トンネル経由でCisco Umbrellaに接続します](#)。 Umbrellaはエニーキャストテクノロジーを使用して最も近いDCを決定します。 選択したDCは地理的に最も近くにはない可能性があります。

接続されたUmbrellaトンネルDCが理想的でない場合は、SD-WANルーターをv17.5にアップグレードするか、手動による方法[cEdge](#) vEdgeを使用してください。

Q: Umbrellaダッシュボードのトンネル名をお客様のサイトに合わせて変更するとどうなりますか。

A: 特定の状況（ルーターのリブートなど）では、SD-WANルーターがUmbrellaダッシュボードにAPIコールを発信して、トンネルが存在するかどうか、または新しいトンネルのプロビジョニングが必要かどうかを確認するため、この設定はお勧めしません。デフォルトのトンネル名が変更されている場合、APIコールは新しいトンネルをプロビジョニングするため、お客様は新しいトンネルを適切なポリシーに関連付ける必要があります。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。